

令和8年度 JCH0りつりん病院 看護部 年間教育計画

- 【教育理念】 看護の質の向上を目指し、患者・家族の声を反映した看護が提供できる人材育成を行う。
- 【教育目的】 主体的に学習し、目指す看護に向かって成長できる。
- 【教育目標】
- 専門的知識、技術を用い安全・安楽に個別的な看護ができる。
 - 組織の一員として、目標達成に向けて看護師の役割や責務を果たすことができる。
 - 人間としての尊厳および権利を尊重し平等に看護を提供できる。
 - 看護の質の向上のために自己研鑽できる。

【どんな看護師を育てるか】 地域包括ケアシステムの中、様々な立場で主軸となる看護師
患者の尊厳を守り、自らの責任を果たすことのできる看護師
主体的に学び続けることができる看護師

【ラダー別研修】

レベル	項目	区分	研修テーマ	研修のねらい	研修日時	研修方法	講師	担当者	会議室
Ⅱ-1	役割遂行能力	院内	看護管理 メンバーシップ<Ⅱ-1・2合同>	チーム医療における自身の役割を理解し、目標達成へ協力ができる	12/3(木)	講義	正箱 副部長	田中	中3
	看護実践	協会	18.BLSIについて学ぶ	急変につながる変化を見逃さないための確かなアセスメント及び急変時のBLSが実践できる	8/5(水)9：30～12：30				
	倫理	院内	看護倫理Ⅰ 医療における倫理原則 4BOXの使い方(60分)<Ⅱ-1・2合同>	医療現場での倫理的な問題に対して、適切な解決策を導き出す能力を養う	1/14(木)13:00～14:00	講義	館野 部長	中村亜 徳住	中3
	災害看護	院内	災害看護Ⅰ 災害看護概論+火災(90分)	災害発生時の初期対応や看護が理解できる	9/29(火) 14:00～15:30	講義	館野 部長	川端 山崎	中3
	自己教育・探究	e	よりよい看護ケアのためのケーススタディ(事例研究)～実践につなげる研究とは～ BBH2603	日常にある看護ケアの疑問、課題について気づくことができ、周囲と疑問を共有し、看護ケアにつながるキーワードを見出せる					区
		院内	看護研究Ⅰ 前期：ケーススタディ(卒後2年目)オリエンテーション	日常にある看護ケアの疑問、課題について気づくことができる 周囲と疑問を共有し、看護ケアにつながるキーワードを見出せる 文献・ガイドラインを自分たちの看護ケアに結びつけることができる	6/4(木)13：00～14：30	講義	館野 部長	港 山崎	中3
			後期：発表(90分)	プレゼンテーションに必要な話す技術が理解できる	2/8(月)13:00～			中村栄 川端	本3
		e	臨床倫理実践～患者の幸福をナラティブから見つけ出す～ CD2651	物語・ナラティブを説明することができる 日々の実践を物語形式で振り返ることで、専門職としての成長やケアの質の向上に役立つことができる					
		院内	ナラティブ eラーニングCD2651を視聴し取り組むこと	自分や他者の体験を「物語」として言語化し、その中にある感情・価値観・暗黙知を可視化して共有し、学びや気づきに繋げることができる	11/10(火)		発表	中村亜 徳住	中3
Ⅱ-2	組織的役割遂行能力	院内	社会資源の理解	治療を支える社会的な資源について学び、患者や家族の抱える問題を解決できる	5/29(金)13：00～14：30	講義	梅田 MSW	徳住	本3
		院内	看護管理 メンバーシップ<Ⅱ-1・2合同>	チーム医療における自身の役割を理解し、目標達成へ協力ができる	12/3(木)	講義	正箱 副部長	田中	中3
		e	明日からプリセプター！入門編～どうする？どうやる？役割と心構え～ALA2653	プリセプターに求められる役割 プリセプターに必要なマインド プリセプターに必要なスキル					
		e	明日からプリセプター！実践編～どうする？どうやる？実際のところ～ALA2654	後輩をサポートする必要性や内容がわかる 次の実践に繋がる振り返りをイメージすることができる					
		e	あいさつからはじまる接遇マナーCK2651	信頼関係を築く医療接遇のあり方 医療現場に様々な影響をもたらす「あいさつ」のチカラ	8/5(水)15:00	講義	天弘 師長	中村栄	本3
	看護実践	院内	在宅療養移行期の看護	医療機関から在宅療養へ移行する際に必要な看護ケアを学ぶ	2/1(月)	講義	丹羽 師長	中村亜	中3
		協会	3.認知症の周辺症状(BPSD)ケア	BPSD治療について・EPSDの看護・ケア・グループワーク・BPSDケアのケーススタディ	5/16(土)13：00～16：00				
		e	はじめにおさえておきたい看護記録の心得 AA2663	看護記録に対するマインドセット 看護記録の意義と適切性の基本 適切な看護記録と記載～SOAP形式を例に～					
		e	チーム医療(多職種カンファレンス) MV0600	共有編・基本編・実践編(よくない例・よい例)					
		e	看護師が知っておきたい食事介助の心得 BDB2652	摂食・嚥下障害にかかわる看護ケアの考え方がわかる 食事介助の観察項目がわかる					
		e	基礎から学ぶ人工呼吸器の扱い方～苦手意識を持たないために～ AA2659	人工呼吸器の基本知識 人工呼吸器装着時の看護ケア アラーム対応 排管・抜管時の準備と介助					
		倫理	院内 看護倫理Ⅰ 医療における倫理原則 4BOXの使い方(60分)<Ⅱ-1・2合同>	医療現場での倫理的な問題に対して、適切な解決策を導き出す能力を養う	1/14(木)	講義	館野 部長	中村亜 徳住	中3
		感染管理	院内 感染管理Ⅱ医療関連感染防止+KYT(120分)	院内感染の基本的知識と感染対策の原則を理解し、KYTを通して日常業務に潜む感染リスクを予測し、適切な予防行動が実践できるようになる	10/6(火)13:00	講義	館野 部長	村田 田中	本3
	医療安全	e	動画で実践！みんなで取り組むKYT！～KYT事例動画アーカイブ～ CA2699	リスク感性を高め、KYTの意義を説明できるようになる					
		e	医療安全(アンガーマネジメント) MV0500	怒っている人がいたら 場所の優劣 距離をとる それぞれの場面で					
	災害看護	院内	災害看護Ⅱ 災害看護概論+地震、交通災害(90～120分)	災害時における看護の役割と行動原則を理解し、地震や交通災害発生時に自施設で求められる初期対応を考え、行動できる基礎力を身につける	7/8(水)13：00	講義	館野 部長	川端 中村亜	本3
	自己教育・探究	e	文献はなぜ読むの？どうさがすの？ BBH2605	研究において文献検索の必要性がわかる					
		e	文献の読み方Ⅰ～量的研究のクリティーク～ BBS2604	クリティークすることの重要性がわかる 視点・指針を理解して文献を読むことができる 注意すべきポイントがわかる					
		e	文献の読み方Ⅱ～質的研究のクリティーク～ BBS2605	質的研究の基本について理解できる クリティークの必要性がわかる 結果・考察を読む上で注意すべきポイントがわかる					
		院内	文献クリティーク <締め切り12/31>(卒後3年目) eラーニングBBH2604 BBS2604 BBS2605を視聴し取り組むこと	研究テーマに関してクリティークの実践ができる					*レポート提出についての詳細は下記参照
		e	私のキャリアストーリー構築～成長するための看護現場学入門～ AA2608	忘れられない患者の記憶をたどりながら、なぜその患者が記憶に残っているのかを考え、自分の中の気かりや大切にしている看護について言語化することができる					
		院内	私の看護観(卒後3年目) eラーニングAA2608を視聴し取り組むこと	どんなことがあってもふれない「自分が大切にしたい看護や患者に対して実践したい看護」を自分の言葉で表現できる	10/28(水)13:00～		発表	川端 田中	本3
	指導者研修	協会	4.新人看護職員多施設合同研修：実地指導者対象 ラダーⅢ終了までに	新人看護職員の職場への適応状況を把握し、新人看護職員への基本的な看護技術の指導及び精神的支援ができる	5/26(火)～8/21(金)				教育研修計画冊子参照
	認知症研修		JCH0・看護協会「認知症ケア加算2・3に対応した研修」 ラダーⅣ終了までに	国の政策や医療の現状を理解すると共に、入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を学ぶ	10/28(水)9：30～14:30				
Ⅲ	組織的役割遂行能力	院内	看護管理Ⅰ 医療制度、診療報酬、看護管理概論(60分)	看護専門職として必要な看護管理に関する基本的な知識を取得する	7/28(火)14:30～15:30	講義	館野 部長	港 中村栄	本3
		院内	リーダーシップ	組織における自分の立ち位置と役割を理解し、リーダーとしての心構えができる	11/12(木)未定	講義	正箱 副部長	徳住	中3
		e	指導者としてフィジカルアセスメントを後輩に伝授する～指導者とおして交配とともに成長しよう～ AB2651	フィジカルアセスメントの目的・ゴールを明確にする意義が理解できる 情報収集の根本理念が理解できる					

	e	困ったときに役立つアサーションの実際～多職種・患者・家族との円滑なコミュニケーションをめざす～ ALA2652	アサーションを活用して、場面に応じた適切なコミュニケーションをとるポイントが説明できる					
	e	医療職のためのメンタルヘルスマネジメント CK2656	医療職の特性からメンタルヘルセルフマネジメントの重要性を理解する					
	e	働き方改革につなげる多職種連携のあり方 CK2657	医療従事者による多職種連携の必要性がわかる 多職種連携での自分の役割を見だし、どのようにかわれるか考えることができる					
	e	「専門性の高い看護師」をめざすあなたへ贈るキャリアのヒント AB2665	キャリアおよびキャリアアンカーとは何かについて知り、自身のスキルと能力、動機、価値観に気づくことができる					
看護実践	院内	どうつながる？入退院支援での病院・地域間連携 FHG2651	地域包括ケアにおける入退院支援の重要性、一連のプロセスについて理解できる	12/11(木)	講義	岡嶋 師長	中村 栄	未定
	協会	41. 高齢者における嚥下障害の原因と看護師が行う評価	嚥下生涯の主な原因、嚥下障害の評価、高齢者の嚥下障害における多職種チームの重要性・役割分担、ケアの実際を理解する	2/5(金)9:30～12:30				
	e	働き方改革につなげる他職種連携のあり方 CK2657	医療従事者による他職種連携の必要性がわかる					
	院内	新人スタッフの個性を活かす学び伝授のコツ ALB2655	新人世代の特徴をつかもう ひとりの個性を輝かせる！学び伝授のコツ	2/22(月)	講義	白井 師長	村田	未定
	e	<看護編1>治療を受ける認知症の人の看護のための基本的な考え方とアセスメント・ケア BDA2653	認知症の人に関わるための基本的な考え方 認知機能障害を把握するためのポイント 認知機能障害に伴う日常生活動作への支障を把握するためのポイント					
	院内	ACP・看取り	アドバンス・ケア・プランニング(ACP)実施の意義を理解することができる	10/14(水)15:00	講義	赤松 師長	村田	中3
倫理	協会	28. 生命危機の場面における論理的実践ができる	倫理綱領や意思決定支援に関する基本的な知識や技能を学び、生命危機の場面に遭遇する看護職が、適切な対応とその方法を理解できる	10/7(火)9:30～12:30				
医療安全	院内	自部署の問題を考える	日本の医療を取り巻く現状と安全の課題を知り、自施設の課題から医療安全対策を考える	1/19(火)14:00～15:00	講義	久保 師長	山崎	中3
	e	医療安全文化の醸成～現在の課題を原点に戻って考えよう～ CA2651	医療安全における自部署の問題を定義し解決方法を学ぶ					
災害看護	院内	トリアージ演習(ラダー1.2を受けても良い)(90～120分)	現場のリーダー候補としての判断力と周囲の連携・調整が理解できる	7/8(水)15:00～17:00	講義	館野 部長	中村 栄 徳住 み	中3
自己教育・探究	e	自分を傷つけない成長するセルフコンパッション・セルフリフレクションの方法 ALA2656	自分を傷つけない振り返り方がわかる 成長マインドセットが理解できる 自分の心身の状態をモニタリングできストレスとの付き合い方を考えることができる					
	院内	リフレクション eラーニングALA2656を視聴し取り組むこと	自己の看護を振り返り、他者との共有を通して看護の視野を広げる	9/25(金)14:00	発表		田中 村田	中3
	院内	看護研究Ⅱ 前期 看護研究(120分)	看護研究とは？どうして研究するの？ 看護研究に取り組む際に必要な基本的知識を理解する	5/27(火)13:00～15:00	講義	館野 部長	徳住 川端	中3
	院内	看護研究 タイトル：						
指導者研修	協会	4. 新人看護職員多施設合同研修：実地指導者対象 ラダーⅢ終了までに	新人看護職員の職場への適応状況を把握し、新人看護職員への基本的な看護技術の指導及び精神的支援ができる	5/14(水)～8/7(木) 教育研修計画冊子参照				
認知症研修	JCHO・看護協会	「認知症ケア加算2・3に対応した研修」 ラダーⅣ修了までに	国の政策や医療の現状を理解すると共に、入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を学ぶ	10/28(水)9:30～14:30				
IV	組織的役割遂行能力	協会	29. コミュニケーションスキルを習得しよう～こんな時どう対応する？～	対看護師、对患者、対家族、対他職種に対するコミュニケーションスキルやクレーム対応について コミュニケーションの種類・手段/倫理的表現力				
		院内	看護管理Ⅱ 人的資源活用 労務管理(90～120分)	看護専門職として必要な看護管理に関する基本的知識を取得し、目標達成のために主体的な行動に向けて取り組む。				
		e	DX活用で拓く！医療機関の新たな展望 HEA2601	医療DX推進の背景 我が国における医療DX推進の現状と課題 地域をつなぐ医療DXの実際				
		e	組織で取り組むハラスメント対策 CJ2602	医療現場におけるハラスメントの理解と問題点 ハラスメントを起こさないためのコミュニケーション・指導法				
		e	これからのティーチング～基礎から実践のコツまで～ ALB2651	ティーチングの基本的な考え方とさまざまな技法について説明できる				
		e	これからのコーチング・ファシリテーション～基礎から実践のコツまで～ ALB2652	コーチング・ファシリテーションの基本的な考え方とさまざまな技法について説明できる				
		e	働きがい向上のためのキャリアプランをたてよう CK2653	やりがい感の源・自己資源を把握する 組織とのコミットメントを考える キャリアプランを立てる				
看護実践	協会	20. 必要な看護記録はなに？～事例を通して～	分かりやすく、簡潔明瞭な記録の書き方/看護記録の効率化/診療報酬記録の基本的考え方/法的記録	9/3(木)9:30～12:30				
	院内	褥瘡ケアの実際～根拠に基づいた実践をめざして～ AB2602	褥瘡評価の実際：DESIGN-R2020スケールとは 事例 褥瘡予防と管理	11/5(木)13:00～14:30	講義	鶴身 師長	川端	中3
	院内	退院調整・地域包括システム	退院調整を理解し、看護師の役割と退院調整の方法を学ぶ	10/2(金)	講義	赤松 師長	中村 栄	中3
	院内	医療従事者が知っておくべき身体拘束最小化の考え方 CJ2654	身体拘束の必要性を理解し身体拘束を廃止・防止するような取り組みについて学ぶ	8/6(木)13:00～14:00	講義	安浦岡 師長	山崎	中3
	e	患者を守る、チームで取り組む急変予防の習慣化～急変予測指数(スコア)の活用とRRS～ AB2660	院内迅速対応システム(RRS)の4要素と起動から対応までの基本的な流れについて説明できる					
	e	<医学編2>事例から学ぶ認知症とせん妄 BDA2652	認知症とせん妄の違いが理解できる BPSDの特徴がわかる 症状に応じたケアのポイントがわかる					
倫理	院内	4BOXを用いた臨床倫理 事例提示・講評	倫理的課題の構造化ができ客観的多角的に状況を分析することができる	1/28(木)14:00	講義	星川 師長	村田	中3
感染管理	e	感染対策ベストプラクティス感染経路のいまと予防策の基本 CB2601	標準予防策の考え方を理解し、日々の業務で適切な対策を実施できる					
	e	医療従事者として知っておきたい薬剤耐性菌の基本と対策 CB2604	薬剤耐性菌の基本を知り、なぜ薬剤耐性菌の対策が必要かを説明できる					
医療安全	e	医療安全文化醸成のための感性を磨く～TeamSTEPPS®・5Sのすすめ～ CA2654	心理的安全性のあるチームをつくるための、チームの共通概念であるTeamSTEPPSについて述べるができる					
災害支援	e	災害時の要配慮者をケアするために知っておきたいこと CH2601	災害時の要配慮者の安全な避難のために、どのような地域連携ができるのか説明できる					
自己教育・探究	院内	看護研究Ⅲ 前期：研究計画書の書き方(研究Ⅱを受けても良い但し自己研鑽)(120分)	研究計画書の構成と要素および、その作成方法がわかる	6/16(火)15:00	講義	館野 部長	中村 栄 中村 栄	中3
	院内	看護研究Ⅲ 中旬：研究計画書発表		9/1(火)	講義	館野 部長	港 徳住	中3
	発表	看護研究発表 タイトル：						
	院内	リンクナースの活動報告発表	チーク会や委員会での自身の活動を報告する	2/3(水)	発表		港 山崎	本3
	院内	組織分析オリエンテーション	自部署を多角的に分析し、部署の課題を抽出し改善策を提案できる	7/7(火)13:00	講義	館野 部長	村田 川端	中3
	院内	組織分析 <ラダーⅣ・Ⅴ合同>	組織の現状を見る化し、今後の具体的な打ち手につなげることを聞き手にわかりやすく発表できる	1/22(月)	発表		田中 中村 栄	中3
	院内	ナラティブ(発表していない人)	役割モデルとして自己の看護を語ることができる	11/10(火)	発表		港 徳住	中3
	院内	新人研修記録の指導者コメントを記載し新人看護師と実地指導者にフィードバックできる 新人 実地指導者	教育のスキルを身につける					

	指導者研修	協会	10. 新人指導者対象研修：教育担当者対象	新人看護職員の職場への適応状況を把握し、新人看護職員研修が効果的に行われるよう、実施指導者と新人看護職員への指導及び精神的支援ができる	6/17(水)～9/29(火) 教育研修計画冊子参照				
	認知症研修	JCHO・看護協会「認知症ケア加算2・3に対応した研修」	ラダーⅣ修了までに	国の政策や医療の現状を理解すると共に、入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を学ぶ	10/28(水)9：30～14:30				
V	組織的役割遂行能力	協会	32.「急性期看護補助体制加算・看護補助加算」対象研修 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	効率的な業務運営と良質な看護サービスの提供を目的とした看護補助者の業務範囲や教育および終了支援について理解し、自施設における看護補助者体制整備の一助となる	11/4(水)9:30～16:00				
		院内	看護管理Ⅲ 部署分析 問題解決技法 (2～3時間)	看護専門職として必要な看護管理に関する基本的な知識を習得し、所属部署の課題解決に必要な知識を得る	12/9(水)13:00～17:00	講義	館野部長	山崎田中	中3
		院内	クレーム対応～二次クレームを予防するために～ CK2652	クレームが起る原因や理由を理解することができる ポイントを押さえたクレーム対応が理解できる	11/26(木)13:00	講義	河野師長	村田	中3
		e	令和8年度診療報酬改訂～医療ビッグデータを活用した医療・看護の変革に向けて～ HEA2602	医療保険制度のしくみについて 令和8年度診療報酬改定における主なポイントを説明できる					
		e	看護マネジメントを問い直す～次世代を担うリーダー育成のために～ HEA2605	「管理者になりたくない」若手と向き合う 看護マネジメントをデザインする 次世代の「ゴキゲンな看護管理者」を育てために明日から取り組む内容をあげることができる					
		e	多様性の時代に「育て方」をアップデートする HEA2606	さまざまな世代・文化・価値観のスタッフが協働するために、組織としてめざす方向性とそのために看護管理者が担う役割を説明できる					
		e	EBNをめざす質管理・質改善～DiNQLデータの活用法～ HEA2608	EBNとは何か、従来の看護アプローチとの違いを説明できる 課題に応じた質評価指標の考え方を説明できる					
		e	目標管理の出発点～成果を上げる目標設定と面談～ AC2601	目標管理の本来の意味を理解し、達成方法を考えるために必要なアクションが何かわかる 評価面談をするためのポイントがわかる					
	看護実践	協会	19. 身体拘束の最小化に向けての取り組みを共有しよう	身体拘束最小化/身体拘束最小化に向けての取り組み/事例検討	8/20(木)9:30～12:30				
		e	みんなで考えるアドバンス・ケア・プランニング(ACP)～地域で連携して意思決定を支援する～ FHG2654	アドバンス・ケア・プランニング(ACP)実施の意義を説明することができる					
		e	地域包括システムにおける患者フローマネジメント～効果的なケア移行の重要性～ HEA2612	「移行ケア」、「包括ケア」の定義が説明できる 患者フローマネジメントの基本的な考え方とそのプロセスが説明できる					
	倫理	院内	4BOXを用いた臨床倫理 事例提示・講評	倫理的課題の構造化ができ客観的多角的に状況を分析することができる	2/10(水)13:00～	講義	星川師長	徳住	中3
	感染管理	e	感染対策ベストプラクティス ノロウイルス感染症対策 CB2602	ノロウイルスの特徴を理解できる ノロウイルスの感染経路を知り、予防上の注意点をあげることができる					
		e	感染対策ベストプラクティス 季節性インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症 CB2603	季節性インフルエンザ・新型コロナウイルスの感染症の特徴を知り、対応上の注意点をあげることができる					
	医療安全	e	「倫理」と「医療安全」のジレンマから身体拘束を考える HEA2607	身体的拘束をめくって現場で悩むスタッフを支援するために、看護管理者として明日から取り組む内容が理解できる					
		e	<事故防止編> 認知症ケアの現場で起こりやすい医療事故を予防するための工夫と対応 BDA2601	認知症ケアの現場における医療安全、特に転倒・骨折のリスクを説明できる					
	災害看護	e	災害に負けない病院づくりのポイント～実際の災害事例に学ぶ有事への備え～ CH2653	医療機関が抱える災害リスクをふまえた備えのあり方がわかる					
	自己教育・探究	院内	組織分析(発表していない人)＜ラダーⅣ・Ⅴ合同＞	組織の現状を見る化し、今後の具体的な打ち手につなげることを聞き手にわかりやすく発表できる	1/22(月)14:00～16:00	発表	田中中村亜	中3	
	指導者研修	院内	研究指導：指導した抄録を提出(1題)看護研究タイトル：						
		院内	レポート指導：指導前と指導後のレポートを提出(1題)タイトル：						

*各テーマの「研修のねらい」を参考に判断してください 不明な場合は、教育委員までご質問ください

*レベルⅡ 文献クリティークは「e-ラーニングBBH2605、BBS2604、BBS2605」を閲覧後、各自が興味のある分野の研究論文を検索し、原著論文(注1)1本についてクリティークを行いレポートを提出する

(注1)各学術雑誌の規定に則って掲載される論文のこと

<看護部全体研修> 重症度、医療・看護必要度(eラーニング)：8月頃未定 看護補助者に業務を依頼する看護師への教育(eラーニング)：10月頃未定

<看護研究発表会> R9/2/16(火) 出来栄えによりJCHO学会、看護協会、マネジメント学会、院内研究発表会、で発表予定

看護協会の研修は、各自【manaable】から申し込みをしてください(推薦書が必要な研修・施設申し込みの研修以外)

<看護管理(マネジメント)副師長登用試験対策>(受験者+師長・副師長の受講希望者)寺子屋的な自己研鑽のため時間外開催

副師長登用試験自己学習テキストを使用して学ぶ ①JCHOの運営、医療施策(8/26水17時中3会議室) ②看護管理者になるということ、看護管理者に求められる資質(8/27木17時中3会議室)

③看護サービスのマネジメント(8/28金17時中3会議室) ④内部統制、就業規則など(9/1火17時中3会議室)